



資料2

# 今日の医療情勢と 佐世保市立総合病院の進路

澄川耕二

佐世保市病院事業管理者兼  
佐世保市立総合病院長

平成27年度第1回評価委員会報告



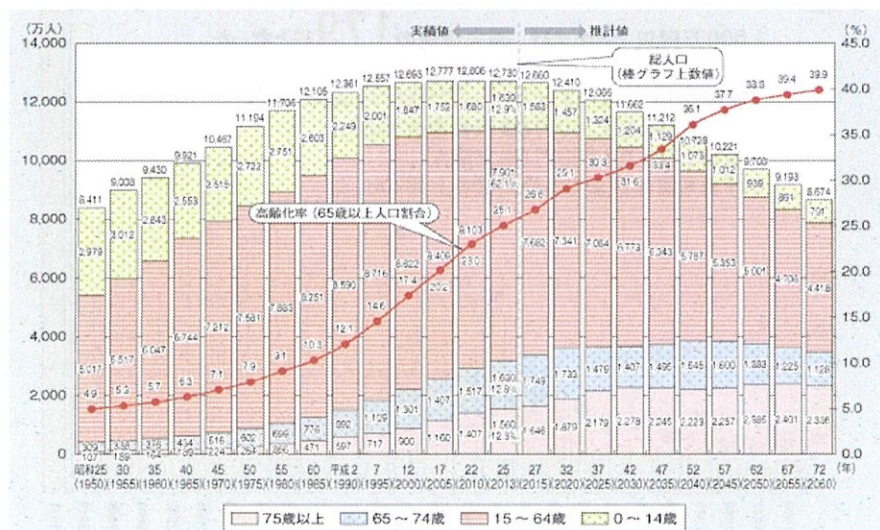
## 我国医療界における時代の波 — 2025年問題 —

戦後ベビーブームと言われた、昭和21年から24年に生まれた団塊の世代がすべて75歳以上になる年であり、4人に1人が75歳以上という超高齢社会が到来する。

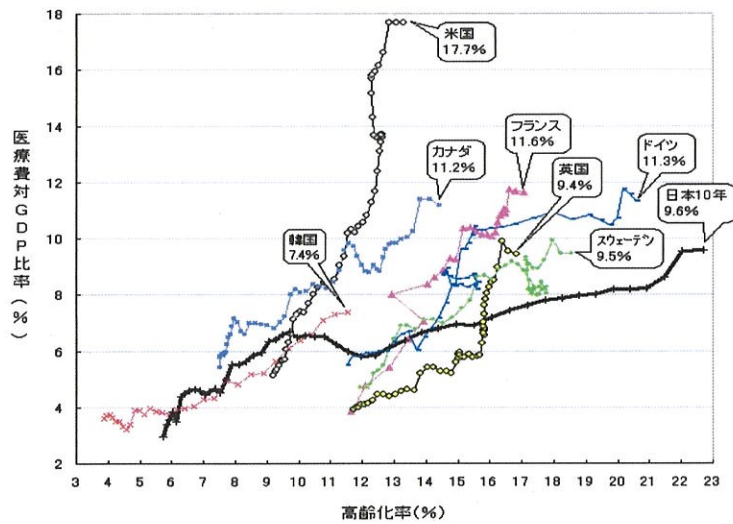
これにより医療と介護の需要が高まり、サービス需給バランスが崩れる。

1

## 日本の人口構造：将来推計



## 高齢化とともに高まる医療費（1960年～2011年）

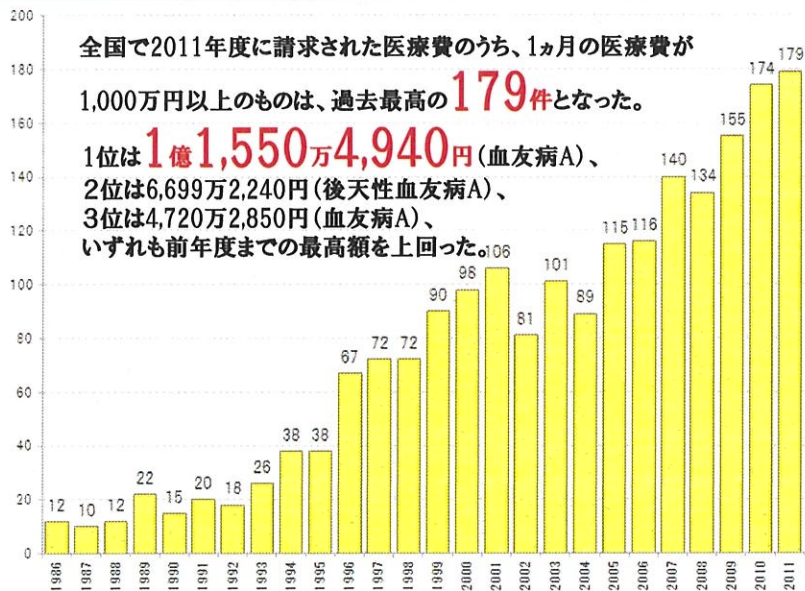


(注) 韓国のデータ開始年は1980年。図中の値は最新年の医療費対GDP比率(日本のみ1年前)。  
 ドイツ1990年以前は西ドイツの値。フランス1960-89年は5年ごと。  
 (資料) OECD Health Data 2013 (June 2013) (ドイツ、スウェーデン1960-69はHealth Data 1996)、  
 高齢化率はWDI Online 2013.6.29

Copyright © 2015 Saiseikai kumamoto hospital All rights reserved.

2

## 1,000万円以上高額レセプト件数の推移



全国で2011年度に請求された医療費のうち、1ヵ月の医療費が

1,000万円以上のものは、過去最高の**179**件となった。

1位は**1億1,550万4,940**円(血友病A)、

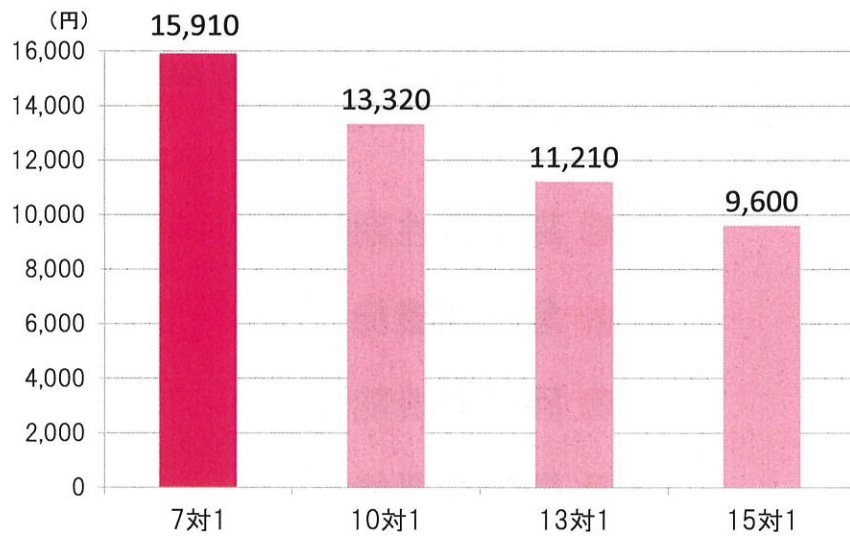
2位は6,699万2,240円(後天性血友病A)、

3位は4,720万2,850円(血友病A)、

いずれも前年度までの最高額を上回った。

出典：健康保険組合連合会 平成23年度高額レセプト上位の概要

### 看護師の配置によって異なる入院基本料(一般病棟)



3

## 我国のこれからの医療

- 2025年問題に向けて医療・介護提供体制の改革が進められる。
- 社会保障・税一体改革(H24.2.17)の骨子
  1. 病床機能分化
  2. 在宅医療の推進
  3. 医師配置の適正化
  4. チーム医療の推進

## 病床機能報告制度

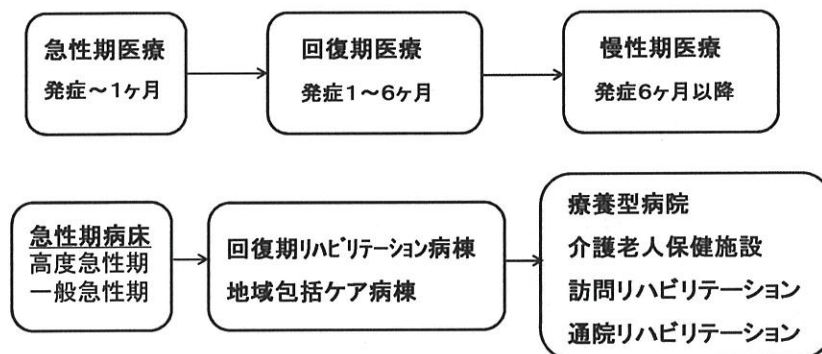
医療圏ごとに地域医療ビジョンが策定される。  
これに基づいて、各病院は病棟ごとに4つの病  
床機能のひとつを自主的に選択する

- 高度急性期機能
- 急性期機能
- 回復期機能
- 慢性期機能

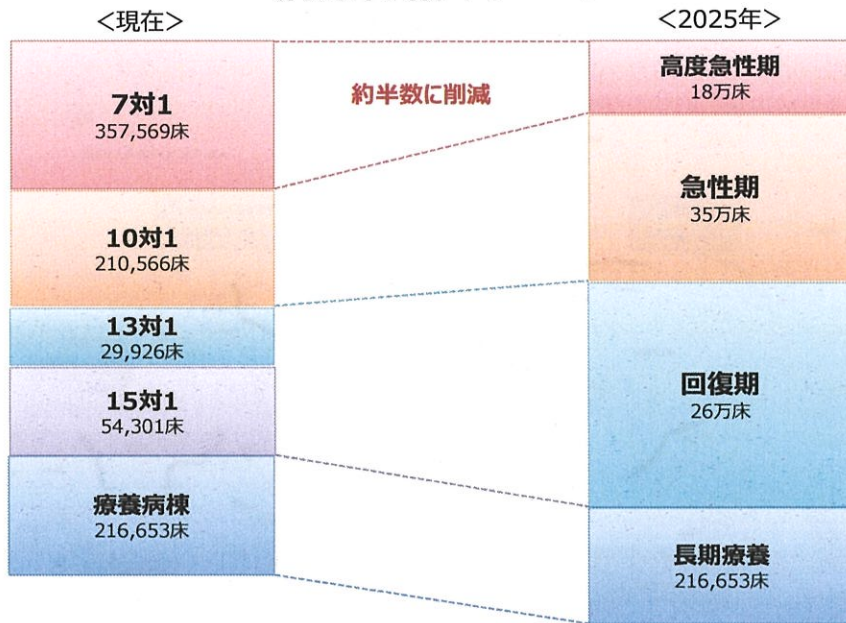
4

## 我国の医療

### 医療の区分と病院の役割

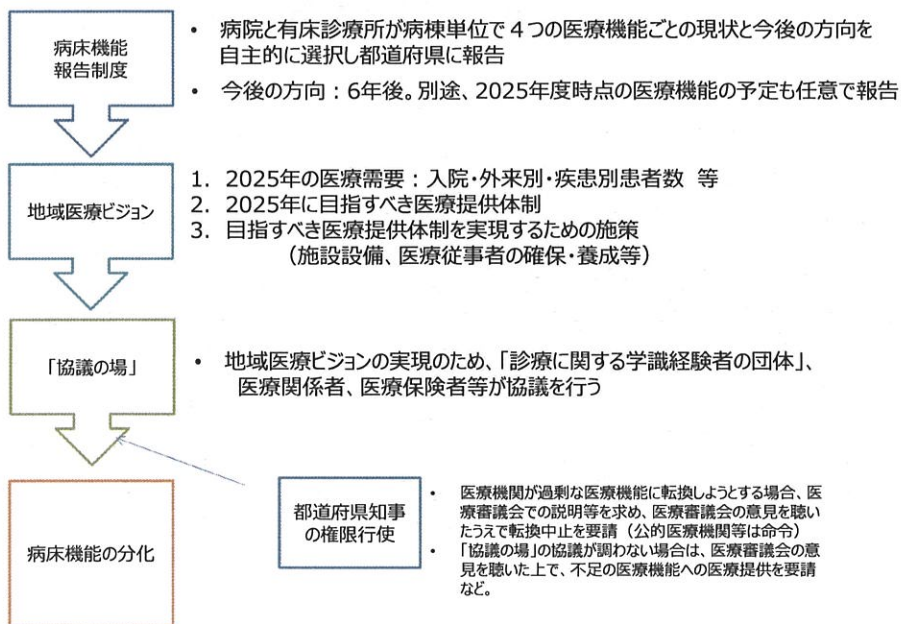


## 病床再編イメージ



5

## 地域医療ビジョンに基づく病床機能分化



## 長崎県の二次医療圏



6

## 佐世保県北医療圏



**人口 32.6万人**

佐世保市 25.4万人

平戸市 3.4万人

松浦市 2.4万人

佐々町 1.4万人

**高齢化率 30.4%**

### 医療資源

病院数 37

病床数 5864

一般病床数 2674

医師数 485

看護師数 3188



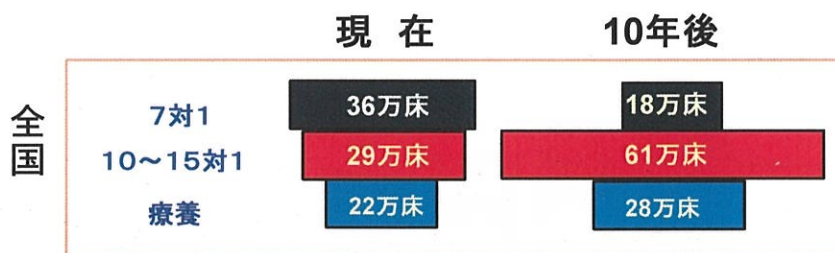
## 長崎県の基準病床数 〈一般病床および療養病床〉

圏 域	基準病床数(A)	既存病床数(B)	(B) - (A)
長 崎 医療圏	6,258	7,824	1,566
佐世保県北 医療圏	3,858	4,789	931
県 央 医療圏	3,543	3,631	88
県 南 医療圏	1,425	1,740	315
五 島 医療圏	351	509	158
上五島 医療圏	150	185	35
壱 岐 医療圏	323	482	159
対 馬 医療圏	277	341	64
合 計	16,185	19,501	3,316

既存病床数は平成24年9月30日現在

出典：長崎県医療計画 平成25年3月

## 機能別病床数の将来目標(厚労省)



人口比で佐世保県北医療圏に当てはめると



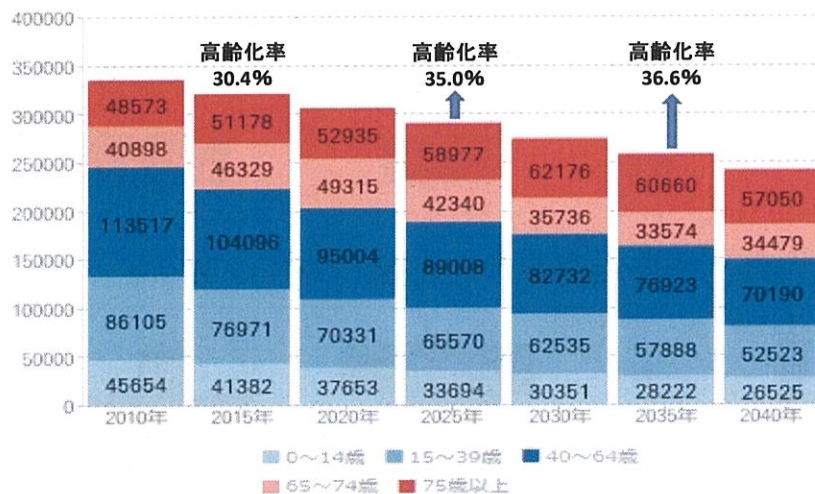
## 佐世保県北医療圏:全国比較 医師・看護師数

職種別の人員数	職員数		人口10万人あたり人員数	
	佐世保県北医療圏	佐世保県北医療圏	全国平均	佐世保県北医療圏 全国平均 (→比較する地域を変更できます)
医師 (常勤換算人数)	484.80	144.82	152.76	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 100px; height: 10px; background-color: #0056b3; margin-right: 5px;"></div> <span>144.82</span> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 100px; height: 10px; background-color: #a6c9ec; margin-right: 5px;"></div> <span>152.76</span> </div>
看護師 (常勤換算人数)	3,187.70	952.26	631.91	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 200px; height: 10px; background-color: #0056b3; margin-right: 5px;"></div> <span>952.26</span> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 200px; height: 10px; background-color: #a6c9ec; margin-right: 5px;"></div> <span>631.91</span> </div>

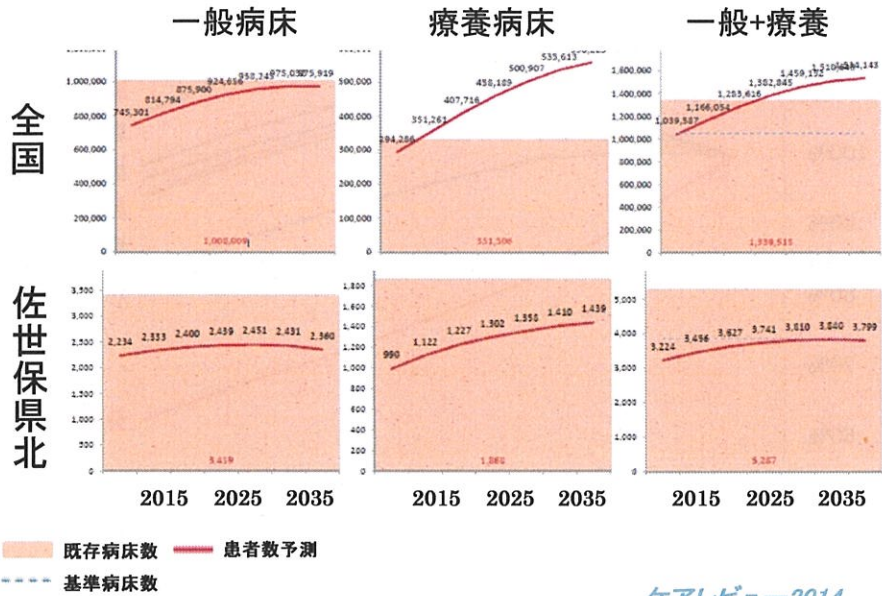
日本医師会 2014

8

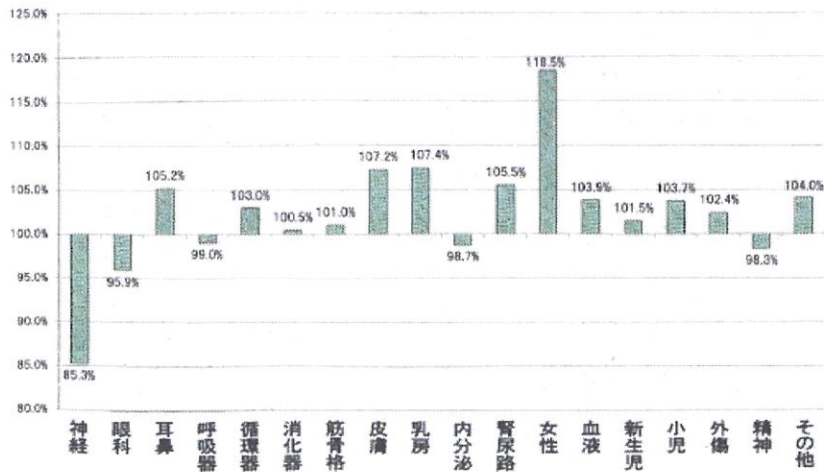
## 佐世保県北医療圏の将来人口



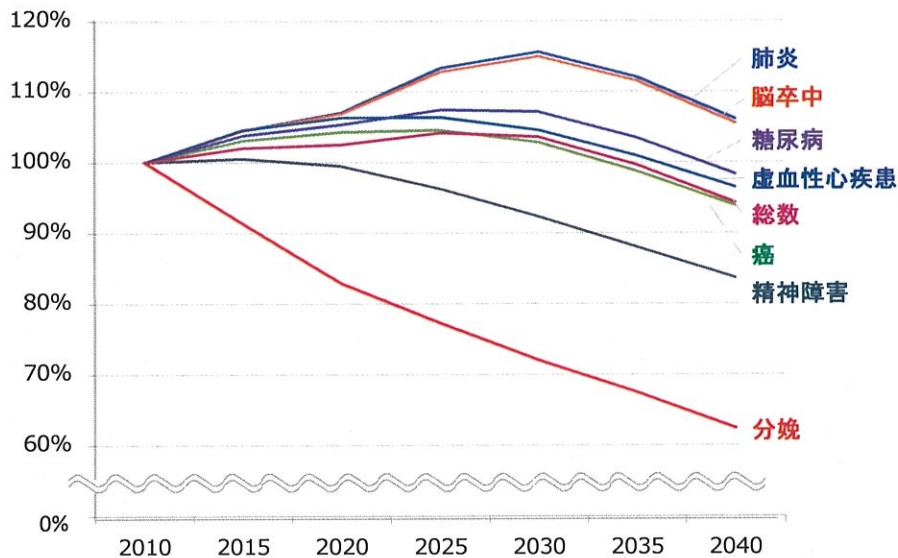
## 病床需給将来予測：全国と佐世保県北



## 佐世保県北医療圏における 疾患別医療充足率



## 佐世保県北医療圏 入院患者推計



松田晋也：産業医科大学公衆衛生学教室  
地域別人口変化分析ツールAJAPA 2015 10

## 佐世保県北医療圏について

- 病床数過剰で、全国平均に比し医師数は5%下回り、看護師数は50%上回る.
- 疾患別医療は概ね充足しているが、神経、眼科、精神疾患は未充足である.
- 今後10年間で人口は10%減少し、高齢化率は35%に達する.
- 人口構造変化に伴い介護需要は増えるが医療需要は横ばいで推移する.

## 佐世保市立総合病院の歴史

### 伝染病院

明治23年 伝染病院設立  
明治35年 佐世保村が市となる  
昭和14年 市民病院と改称  
昭和21年 北病院と改称

### 市民病院

海仁会病院を買収し市民病院発足

### 佐世保市立総合病院

昭和47年 北病院と市民病院を統合、佐世保市立総合病院と改称  
平成 2年 現在地に新病院落成し、600床で開院  
平成16年 病床数594に減床  
平成22年 地域医療支援病院の認定を受ける  
平成24年 救命救急センター開設

11

## 現在の姿

診療科数 28 診療科  
総病床数 594 床 (一般 570; 結核 20; 感染症 4)  
手術室 11 室



## 佐世保市立総合病院の使命

佐世保県北医療圏の基幹病院として、  
高度医療を総合的に提供するとともに、  
明日を担う医療人を育成し、市民の命と  
健康を守る。

12

## 佐世保市立総合病院の医療：5本の柱

- ・ 救急医療
- ・ がん医療
- ・ 小児・周産期医療
- ・ 高度専門医療
- ・ 政策医療  
(三次救急、離島、周産期、結核、感染症)

### 病院の職員数(H27.4)

職種	実人数	常勤換算数	備考
常勤医師	120名	120名	
非常勤医師	13名 (常勤換算 3名)	3名	
看護師	604名	583.3名	看護師:567、助産師25、准看護師12
薬剤師	16名	16名	
技 師	72名	71.7名	検査:30、放射線:21、ME:8、PT:7、OT:1、ST:2、視能訓練士:2、歯科技工士:1
管理栄養士	11名	10.7名	管理栄養士8、栄養士3
社会福祉士	7名	7名	
事務職	110名	101.9名	
その他 (助手、保育士)	134名	121.4名	看護助手:37、リハ助手:0、歯科衛生士:3、薬剤助手:17、保育士:0、保安施設:6、その他71
合 計	1087名	1035名	宇久・黒島・高島を除く 13

### 診療科別医師数

診療科	医師数	診療科	医師数
放射線科	5	外科	14
麻酔科	5	整形外科	4
歯科	2	リハビリテーション科	1
病理診断科	1	泌尿器科	3
救急集中治療科	4	脳神経外科	5
検査科	1	心臓血管外科	3
呼吸器内科	7	小児科	10
消化器内科	7	産婦人科	6
循環器内科	6	形成外科	2
神経内科	3	皮膚科	3
糖尿病・内分泌内科	4	眼科	4
血液内科	4	耳鼻咽喉科	5
腎臓内科	3	計	112

研修医 7

(レジデント・育休者含む:H27.7現在)

## 施設認定

- ・ 地域医療支援病院
- ・ 臨床研修指定病院
- ・ 災害拠点病院
- ・ がん診療連携拠点病院
- ・ エイズ治療拠点病院
- ・ 非血縁者間骨髄採取・移植認定施設
- ・ 脳死下臓器提供病院
- ・ 腎臓移植推進協力病院
- ・ 救命救急センター
- ・ 周産期母子医療センター
- ・ 高次脳卒中センター

14

## 診療実績 (H26)

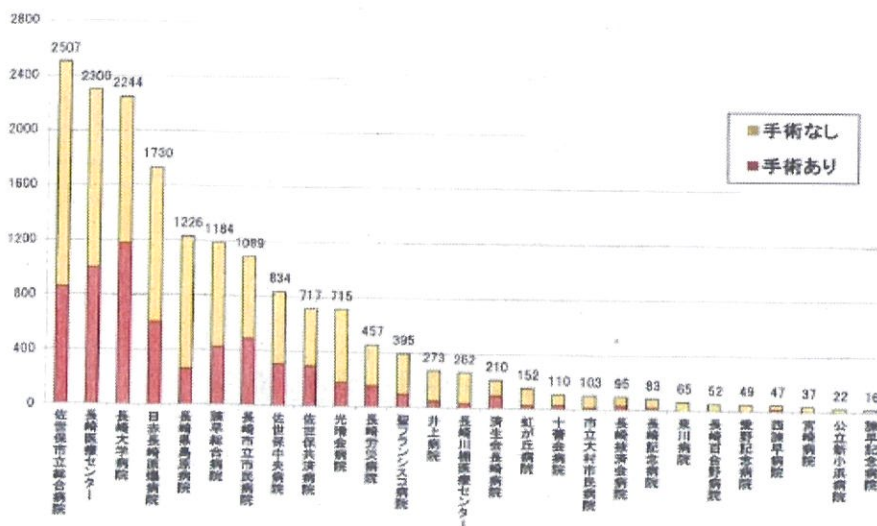
---

外来患者数	745.9 人/日
紹介率	84.8 %
新入院患者数	1,085 人/月
病床利用率	84.7 %
平均在院日数	13.1 日
手術件数	4,434 件/年
救急車受入数	2,968 台/年
ドクターヘリ受入数	68 台/年
医業収益	144 億円/年

---



## 7大がん入院患者数の病院比較



15

## 佐世保市立総合病院 がん入院症例数県内順位

肺がん	1位
胃がん	1位
大腸がん	1位
前立腺がん	1位
肝がん	3位
子宮がん	6位
乳がん	8位

DPCデータ 2013

## 病院のアクションコンセプト － 三つの満足 －

- 患者さんの満足
- 地域の満足
- 職員・学生・研修医の満足